

ディスクロージャー（平成18年4月～9月）

SEP. 30 2006

# REPORT

平成18年度半期開示



静岡県信用漁業協同組合連合会

・当ディスクロージャー誌（平成18年4月～9月）は当連合会が自主的に開示するものであります。  
・本資料に掲載の計数につきましては、平成18年度仮決算に基づくものであり、会計監査は受けておりません。  
・記載金額は、原則として単位未満を切り捨てて表示しております。

## 事業概況

---

### 貯 金

全般的な漁業の水揚不振に加え、漁価安定の厳しい情勢が続いておりますが、平成18年9月末貯金残高は平成18年3月に比べ約10億円増加し、1,181億円の実績となりました。

### 貸 出 金

組合員の高齢化に加え漁業情勢の先行き不透明感から、設備投資の需要が減少する状況が続いております。この結果、平成18年9月末貸出金残高は平成18年3月末に比べ42億円減少し504億円の実績となりました。

### 収 支

平成18年上期は、量的緩和政策の解除、ゼロ金利政策の解除等の景気回復の兆しが見える中、資金運用収益は増加傾向にあります。

平成18年9月期仮決算にあたっては、昨年度より取り組んでおります経費削減に取り組んだ結果、平成18年9月期仮決算の当期利益は1億円となりました。

## 主要な取組み

---

従来の漁協事業との一体的な支所運営が今日的なコンプライアンス・リスク管理を重視する店舗運営と整合しないことから、当該管理態勢の一層の強化に加え、経営合理化の一環として、県下全支所の直営化並びに店舗統廃合に取り組んでおります。

また、本所機構改革により「債権管理室」を新設し、機動的な不良債権回収と貸出債権保全強化に取り組むとともに、組合員の漁業・生活資金を中心とした融資応需、漁種・経営規模に応じた制度資金の積極的な活用に取り組んでおります。

## 主要勘定残高の状況

(単位:百万円)

	平成18年9月末	平成18年3月末	前期比
貯 金	118,175	117,208	967
貸 出 金	50,475	54,653	▲ 4,178
預 け 金	62,905	57,420	5,485
有 価 証 券	6,089	6,567	▲ 478

## 金融再生法開示債権

(単位:百万円)

	平成18年9月末	平成18年3月末	前期比
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	4,786	4,235	551
危 険 債 権	5,845	4,084	1,761
要 管 理 債 権	1,473	1,851	▲ 378
計	12,104	10,171	1,933
正 常 債 権	42,945	44,887	▲ 1,942
合計	55,049	55,058	▲ 9

平成18年9月末の債権額は次の方法により算定しています。

・「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」とは破産、会社更生、再生手続等の理由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権をいいます。

・「危険債権」とは債務者が経営破綻の状態には至っていないが、財政状態及び経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収及び利息の受取ができない可能性の高い債権をいいます。

・「要管理債権」とは基本的には、リスク管理債権の「3ヶ月以上延滞債権」、「貸出条件緩和債権」に該当する債権をいいます。

・「正常債権」とは債務者の財政状態及び経営成績に特に問題がないものとして、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」、「危険債権」、「要管理債権」以外のものに区分される債権をいいます。

## 自己資本比率の状況

(単位:%)

	平成18年9月末	平成18年3月末	前期比
自己資本比率	7.68	7.23	0.45



**「静岡県信用漁業協同組合連合会 業務のご報告」**

お問い合わせ先 総務部

〒420-8644 静岡市葵区追手町9番18号

TEL:054-273-4414 FAX:054-255-3051

<http://www.jf-sizusingyo.com/>